



KM形 永磁ホルダ MAGNETIC HOLDER

補助具／保持具

補助具／保持具

工具／機器

電磁チャック

電磁チャック用電装品

永磁チャック

永電磁チャック

永電磁チャック用電装品

5面加工

サインバーチャック

真空・接着チャック

リフティングマグネット

電磁ホルダ

搬送用マグネット

処理搬送／環境機器

脱磁機器／着磁機器

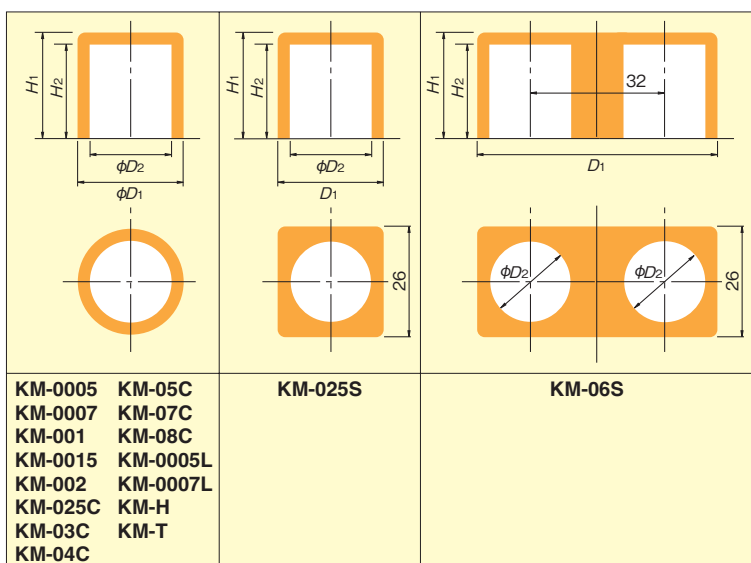
産廃処理・資源循環

食品・薬品異物除去

磁気測定

永磁ホルダ全機種一覧

外形寸法	高さ	外径h公差	メッキ仕様	塗装仕様	外周ローレット	ステンレス仕様	耐熱仕様
φ 5	8	KM-0005					
	13		KM-0005L				
φ 7	8	KM-0007					
	13		KM-0007L				
φ 10	8		KM-0010H		KM-0010J	KM-0010H-SUS	
	15	KM-H001	KM-001				
	18		KM-T001				
φ 15	15	KM-H0015	KM-0015				
	18		KM-T0015				
φ 18	8		KM-0018H		KM-0018J	KM-0018H-SUS	
φ 20	15	KM-H002	KM-002				
	18		KM-T002				
φ 25	10		KM-0025H		KM-0025J	KM-0025H-SUS	
φ 26	25	KM-H0025		KM-025C			
	30		KM-T0025				
φ 30	25			KM-03C			
	33			KM-T003			
φ 40	30			KM-04C			
φ 40	40						KM-T004T
φ 50	40			KM-05C			
φ 50	45						KM-T005T
φ 70	40			KM-07C			
φ 80	45			KM-08C			
26×26	25			KM-025S			
26×60	25			KM-06S			



※追加工により吸着力が低下する場合があります。特に径方向の追加工は吸着力への影響が大きいので最小限としてください。

部分……加工可能範囲

↑は吸着面を指しています。



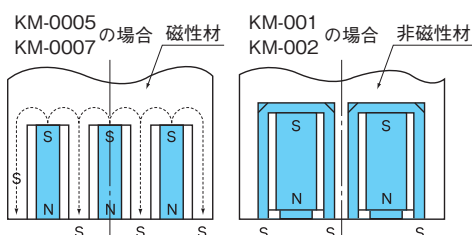
用途

図面、定規、紙型の押えなどに使用できます。背部にネジ穴のついているものは、治具への組付により広い応用ができます。プレス金型に埋込んで使用することができます。ワイヤーカット作業時のワークの保持に使用できます。

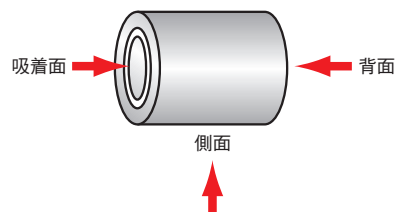
特長

- 外径公差仕様、メッキ仕様、塗装仕様、外周ローレット仕様、ステンレス仕様、耐熱仕様の6種類の仕様を揃えて用途に応じた選定を可能にしました。
- 外径h公差仕様を揃えることにより、金型への使用に対応しています。
- 背面にネジ穴をつけることにより、より広い応用を可能としています。

治具へ埋込みの場合(例)



各面の呼び方



使用温度の上限について

本体は温度上昇に伴い吸着力は低下します。下記のタイプ別になります。常温で元に戻ります。

■タイプA(アルニコ磁石使用)

温度的には最も優れており、20℃を100とした場合、350℃でも85%以上の吸着力を維持します。短時間のスポット的な使用ならば400℃まで可能です。

■タイプB(サマリウム・コバルト系希土類磁石使用)

吸着力は20℃を100とした場合、100℃で95%程、200℃では85%前後に低下します。連続使用の場合は150℃が上限で、短時間のスポット的な使用ならば200℃まで可能です。

■タイプC(ネオジム系希土類磁石使用)

吸着力は、20℃を100とした場合、50℃で85%程、100℃で70%になります。連続使用の場合は100℃を上限としてください。